

整理番号:0051073

発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日

1/イフナリ

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2000-358016
起案日	平成17年 6月 2日
特許庁審査官	小山 満 9458 5L00
特許出願人代理人	石田 敬(外 4名) 様
適用条文	第29条柱書、第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

A この出願の請求項1～18に係る各発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物1～5に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

1. 特開2000-276531号公報
2. 特開2000-10927号公報 (エドスミ)
3. 特開平10-255121号公報
4. 国際公開第98/37524号パンフレット(1998)(特表2002-512711号に対応)
5. “NTTデータ、CAFIS上で「MO SET」の取り扱い開始 電話などでのクレジット注文もSETで一元処理が可能に”, CardWave, 株式会社シーメディア, 平成12年8月10日, 第13巻第9号, p. 32

備考

[請求項1について(刊行物1、2参照)]

上記刊行物1には、ICカードが携帯端末に装着されてICカードに格納されている情報が読み出され、認証情報により認証し、決済に必要な情報を決済端末に送信して決済処理を行い、決済処理の結果を通知する決済システムについて記載され、上記刊行物2には、認証後に発行された一時的なパスワードを取得し、取得した一時的なパスワードを入力して認証する手段について記載され、上記刊行物2に記載されるような認証手段を上記刊行物1記載の決済システムに適用す

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 2

ることに技術上何ら格別とは認められない。

よって、請求項 1 に係る発明は、上記刊行物 1、2 に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項 2 について (刊行物 1、3 参照)]

上記刊行物 3 には、店舗用の IC カードを読み取って店舗を特定することについて記載されている。顧客の IC カードと店舗の IC カードを用いて IC カードの適否を判断することは当業者が適宜なし得たことである。

よって、請求項 2 に係る発明は、上記刊行物 1、3 に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項 3 について (刊行物 1、4 参照)]

上記刊行物 4 には、赤外線送受信機により機器間を無線により伝送する周知の事項が記載されている。

よって、請求項 3 に係る発明は、上記刊行物 1、4 に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項 4、15 について (刊行物 1～4 参照)]

上記刊行物 4 には、トランザクションドキュメントが顧客の携帯端末に表示され、店舗側の端末に出力される旨記載されている。

よって、請求項 4、15 に係る発明は、上記刊行物 1～4 に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項 5、6 について (刊行物 1、2、5 参照)]

上記刊行物 1 には、IC カードが携帯端末に装着されて IC カードに格納されている情報が読み出され、認証情報により認証し、決済に必要な情報を決済端末に送信して決済処理を行い、決済処理の結果を通知する決済システムについて記載され、上記刊行物 2 には、認証後に発行された一時的なパスワードを取得し、取得した一時的なパスワードを入力して認証する手段について記載され、上記刊行物 2 に記載されるような認証手段を上記刊行物 1 記載の決済システムに適用することに技術上何ら格別とは認められない。また、上記刊行物 5 には、携帯端末とカード会社の間にペイメントゲートウェイが備わっている周知の事項が記載されている。

よって、請求項 5、6 に係る発明は、上記刊行物 1、2、5 に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項 7～10 について (刊行物 1、3、5 参照)]

上記刊行物 3 には、店舗用の IC カードを読み取って店舗を特定することについて記載されている。顧客の IC カードと店舗の IC カードを用いて IC カード

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 3

の適否を判断することは当業者が適宜なし得たことである。また、上記刊行物5記載には、携帯端末とカード会社の間にペイメントゲートウェイが備わっている周知の事項が記載されている。

よって、請求項7～10に係る発明は、上記刊行物1、3、5に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項11～14について(刊行物1、4、5参照)]

上記刊行物4には、赤外線送受信機により機器間を無線により伝送する周知の事項が記載されている。また、上記刊行物5記載には、携帯端末とカード会社の間にペイメントゲートウェイが備わっている周知の事項が記載されている。

よって、請求項11～14に係る発明は、上記刊行物1、4、5に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

[請求項16～18について(刊行物1、2、5参照)]

ICカードの読み書き機能を端末に外付けとするか内蔵とするかは当業者が適宜設計し得たことである。

よって、請求項16～18に係る発明は、上記刊行物1、2、5に記載された発明に基づいて当業者が容易に想到し得たことである。

B この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記

(a) 請求項1には「前記ICカードに格納されてカードの正当性を証明する認証情報、少なくともカード番号を含む決済情報、及び顧客により入力されて顧客の正当性を証明する暗証情報から、前記認証サーバにより今回の取引の認証が判断される段階」と記載されているが、認証サーバにより如何にして認証が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項1には「今回の取引の認証後に、決済サーバから発行された一時的なパスワードが前記携帯情報端末に送られて表示される段階」と記載されているが、取引が認証されたことを決済サーバが如何にして認識するのか明確でない。

また、請求項1には「前記パスワードと取引情報が決済条件を満たした取引について、前記決済サーバにより決済が行われる段階」と記載されているが、如何にして決済サーバが決済条件を満たした取引であることを判断するのか明確でない。

(b) 請求項2には「前記顧客のICカードに格納されて顧客の正当性を証明す

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 4

る認証情報と前記店舗用 I C カードに格納されて店舗を特定する店舗情報から、前記認証サーバによりこれらの I C カードの適否が前記認証サーバにより判断される段階」と記載されているが、認証サーバにより如何にして I C カードの適否が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項 2 には「これらの I C カードが認証された後に、顧客から入力されて顧客の正当性を証明する暗証情報により、前記顧客の認証が前記認証サーバにより行われる段階」と記載されているが、認証サーバにより如何にして顧客の認証が行われるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項 2 には「顧客が認証された後に、顧客の I C カードに格納されている少なくともカード番号を含む決済情報と顧客により入力された今回の取引情報により、決済サーバにより今回の取引の認証が判断される段階」と記載されているが、如何にして決済サーバが顧客が認証されたことを判断するのか明確でない。また、決済サーバにより如何にして今回の取引の認証が行われるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

(c) 請求項 3 には「前記認証情報と暗証情報に基づき、前記認証サーバにより、前記 I C カードの適否と前記顧客の適否が判断される段階」と記載されているが、認証サーバにより如何にして I C カードの適否と顧客の適否が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項 3 には「前記 I C カードと前記顧客が認証された後、前記顧客により I C カードに格納された少なくともカード番号を含む決済情報、及び顧客により入力された取引情報が無線により前記店舗側の決済端末に入力される段階」と記載されているが、I C カードと顧客が認証されたことを如何にして認識するのか明確でない。

また、請求項 3 には「前記決済端末が今回の取引の有効性を判断する段階」と記載されているが、決済端末が如何にして今回の取引の有効性を判断するのか明確でなく技術的構成が不明確である。

(d) 請求項 5 に記載される「決済システム」は、店舗に設置された決済端末が決済ネットワークを介してカード会社或いは銀行の保有する認証サーバ及び決済サーバに接続され、顧客がカードを使用して決済を行うものであるが、決済端末が認証サーバ、決済サーバに接続されて如何にして決済を行うのか具体的に記載されてなく技術的構成が全体的に明確でない。

(e) 請求項 6 には「前記 I C カードに格納された認証情報に基づき、前記認証サーバによりこの I C カードの適否が判断される」と記載されているが、認証サーバにより如何にして I C カードの適否が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項 6 には「前記カードが適切であると認証された後、顧客により前

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 5

記携帯情報端末の入力装置から暗証情報が入力されて前記認証サーバに送られる、暗証情報により顧客が確認された後、顧客により前記ＩＣカードに格納された決済情報が入力されて前記決済サーバに送られる」と記載されているが、カードが適切であると認証されたこと、顧客が確認されたことを如何にして認識するのか明確でない。

また、請求項６には「前記暗証情報、決済情報、並びに受信時間を基にして、前記決済サーバにより発行された一時的なパスワードが前記携帯情報端末に送られ、その表示器に表示される」と記載されているが、暗証情報、決済情報、受信時間から如何にして一時的なパスワードが発行されるのか具体的に記載されてなく技術的構成が明確でない。

また、請求項６には「前記一時的なパスワードと取引情報が前記決済サーバによりチェックされた後、決済条件を満たした取引について、前記決済サーバからの信号により、前記店舗の決済端末から利用明細が発行される」と記載されているが、決済サーバにより如何にして一時的なパスワードと取引情報がチェックされるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

(f) 請求項７に記載される「決済システム」は、店舗に設置された決済端末が決済ネットワークを介してカード会社或いは銀行の保有する認証サーバ及び決済サーバに接続され、顧客がカードを使用して決済を行うものであるが、決済端末が認証サーバ、決済サーバに接続されて如何にして決済を行うのか具体的に記載されてなく技術的構成が全体的に明確でない。

(g) 請求項８には「前記ＩＣカードに格納された認証情報に基づき、前記認証サーバにより２つのＩＣカードの適否が判断される」と記載されているが、認証サーバにより如何にして２つのＩＣカードの適否が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項８には「前記２つのＩＣカードが適切であると認証された後、顧客により前記携帯情報端末の入力装置から暗証情報が入力されて前記認証サーバに送られる、暗証情報により顧客が確認された後、前記個人用ＩＣカードに格納された決済情報、及び店舗用ＩＣカードに格納された店舗情報と共に前記決済サーバに送られる」と記載されているが、２つのＩＣカードが適切であると認証されたこと、顧客が確認されたことを如何にして認識するのか明確でない。

また、請求項８には「前記決済サーバにより前記決済情報、店舗情報、及び取引情報をチェックされた後、決済条件を満たした取引について、前記決済サーバからの信号により、前記店舗の決済端末から利用明細が発行される」と記載されているが、決済サーバにより如何にして決済情報、店舗情報、取引情報がチェックされるのか明確でなく技術的構成が全体的に明確でない。

(h) 請求項１１に記載される「決済システム」は、店舗に設置された決済端末

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 6

が決済ネットワークを介してカード会社或いは銀行の保有する認証サーバ及び決済サーバに接続され、顧客がカードを使用して決済を行うものであるが、決済端末が認証サーバ、決済サーバに接続されて如何にして決済を行うのか具体的に記載されてなく技術的構成が全体的に明確でない。

(i) 請求項12には「前記認証情報と暗証情報に基づき、前記認証サーバによりこのICカードの適否と利用者の適否が判断される」と記載されているが、認証サーバにより如何にしてICカードの適否と利用者の適否が判断されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項12には「前記決済端末により商品と金額の有効性が審査される」と記載されているが、決済端末により如何にして商品と金額の有効性が審査されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

また、請求項12には「前記ICカードと利用者が認証された後、前記ICカードに格納された決済情報、及び入力された取引金額情報と商品情報、が前記無線モジュールを介して前記決済端末に送出される」、「有効性の確認後、前記決済端末から前記決済情報、取引金額情報、及び、店舗情報が前記決済ネットワークを経由して前記認証サーバ経由で前記決済サーバに送出される」と記載されているが、ICカードと利用者が認証されたこと、有効性が確認されたことを如何にして認識するのか明確でない。

また、請求項12には「受け取った前記決済情報、取引金額情報、及び、店舗情報を基に前記決済サーバにより当該取引の有効性が審査され、その結果と利用明細が前記決済ネットワーク経由で前記決済端末に送付され、前記店舗の決済端末から利用明細が発行される」と記載されているが、決済サーバにより如何にして取引の有効性が審査されるのか明確でなく技術的構成が不明確である。

(j) 請求項6、8、12に記載される「・・・カード決済システム」は「物」の 카테고リーを意味するものと認められるが、請求項6、8、12は、決済の手順が記載されているに過ぎず、特許を受けようとする発明の属する 카테고リーが不明確であるため、発明が不明瞭である。

C この出願の下記の請求項に係る発明は、下記の点で特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていないので、特許を受けることができない。

記

(a) 請求項1には「店舗における取引の決済に、ICカード読み書き機能と無線通信機能とを備えた携帯情報端末を利用するカード決済方法」について、「無線によりネットワーク経由で認証サーバに接続される段階」という「携帯情報端

整理番号:0051073 発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日 7

末」が果たすべき業務処理の手順と、「ICカードに格納されている情報が読み取られて前記認証サーバに送られる段階」という何らかの手段が果たすべき業務処理の手順、「前記ICカードに格納されてカードの正当性を証明する認証情報、少なくともカード番号を含む決済情報、及び顧客により入力されて顧客の正当性を証明する暗証情報から、今回の取引の認証が判断される段階」という「認証サーバ」が果たすべき業務処理の手順、「今回の取引の認証後に、決済サーバから発行された一時的なパスワードが前記携帯情報端末に送られて表示される段階」、「一時的なパスワードと今回の取引情報が店舗側の決済端末から入力されて前記決済サーバに送られる段階」という何らかの手段が果たすべき業務処理の手順、「前記パスワードと取引情報が決済条件を満たした取引について、前記決済サーバにより決済が行われる段階」という「決済サーバ」が果たすべき業務処理の手順を特定する記載がなされているものの、いずれの業務処理を特定する記載も、携帯情報端末、認証サーバ、決済サーバで実行されるソフトウェアによる情報処理が当該携帯情報端末、認証サーバ、決済サーバの備えるハードウェア資源をどのように用いて具体的に実現されているのか特定する記載はみられず人為的取決めに基づくビジネスの方法そのものが記載されたものと認められる。してみれば、請求項1に記載された事項に基づいて把握される発明は、自然法則を利用した技術的思想の創作とは認められない。

また、請求項2～4、15についても同様の理由から自然法則を利用した技術的思想の創作とは認められない。

したがって、請求項1～4、15に記載されたものは、特許法第2条に定義された「発明」に該当しない。

よって、この出願の請求項1～4、15に記載されたものは、特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていない。

(b) 請求項5の「決済システム」は機能手段を備えることを特定する記載がなされているものの、いずれの機能手段を特定する記載も、それらの手段が果たすべき業務上の機能を単に特定するに留まり、その業務上の機能を果たすために、コンピュータのハードウェア資源をどのように用いて具体的に実現された技術的手段であるのかを特定するものではない。すなわち、請求項1には、ソフトウェアによる情報処理が、コンピュータのハードウェア資源を用いて具体的に実現されたコンピュータシステムとして特定する記載はされていない。

また、請求項6～14、16～18についても同様の理由から自然法則を利用した技術的思想の創作とは認められない。

したがって、請求項5～14、16～18に記載されたものは、特許法第2条に定義された「発明」に該当しない。

よって、この出願の請求項5～14、16～18に記載されたものは、特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていない。

整理番号:0051073

発送番号:205989 発送日:平成17年 6月 7日

8/E

なお、補正を行う場合は、新規事項の追加とならないように注意し、自明であると主張する場合は、その根拠も示されたい。

・調査した分野 I P C 第 7 版 G06F17/60
 D B 名 JICST

・先行技術文献 特開 2 0 0 0 - 3 1 1 2 0 9
 特開 2 0 0 0 - 1 0 6 6 9 4
 特開平 6 - 2 8 2 5 5 6
 W O 9 9 / 9 5 0 2

岩田昭男, “爆発成長する! 携帯ネットビジネス”, 株式会社実業之日本社, 平成12年7月19日, p. 168

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-276531

(43)Date of publication of application : 06.10.2000

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 19/00

G07F 7/08

H04Q 7/38

H04M 3/42

H04M 15/00

(21)Application number : 11-085566

(71)Applicant : DENTSU INC

(22)Date of filing : 29.03.1999

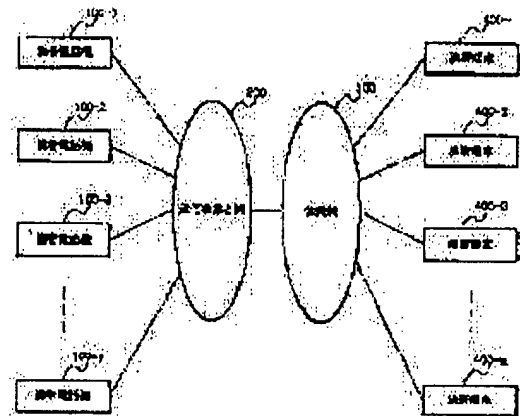
(72)Inventor : TAKAHASHI HARUYUKI

(54) METHOD AND DEVICE FOR SETTLEMENT PROCESSING USING PORTABLE RADIO TELEPHONE SET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the settlement processing method and device capable of performing the settlement using a prepaid card, credit card, a cache card or the like by using a portable radio telephone set and improving its convenience and rapidity.

SOLUTION: In this settlement processing method, portable radio telephone sets 100-1 to 100-n are provided with a reading means which reads information necessary to settlement from a user card, the telephone sets 100-1 to 100-n communicate with desired settlement terminals 400-1 to 400-m on the basis of the information read from the user card in accordance with a desired settlement instruction, and the terminals 400-1 and 400-m execute desired settlement processing on the basis of this communication.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 11.11.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 25.09.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] 2002-20345

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection] 18.10.2002

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-255121

(43)Date of publication of application : 25.09.1998

(51)Int.Cl.

G07F 7/12
G06F 17/60
G06K 17/00

(21)Application number : 09-055239

(71)Applicant : GLORY LTD

(22)Date of filing : 10.03.1997

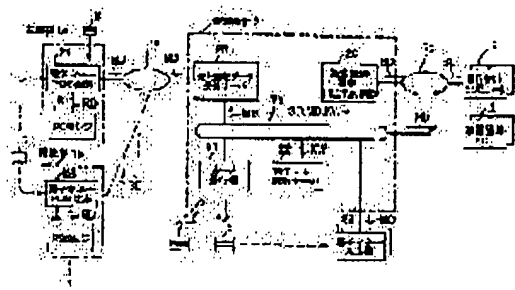
(72)Inventor : KAMISE YOUJIROU

(54) ELECTRONIC MONEY SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To detect dishonesty such as the forgery/alteration of a card in a money payment process or the alteration of sales data in a store, and to ensure security by checking dishonesty from sales data and the data of an electronic money issuing device or the like, totaling a payment sum to the store, and transmitting it to the computer of a bank for a payment processing.

SOLUTION: An electronic money issuing server 22 stores/manages data such as security information KW such as the password of a card owner. A sales collection data accepting server 25 receives and stores money data MD paid to a pre-paid card 5 by an electronic money paying machine 23 and sales data SD stored in an electronic money POS terminal. A total settling terminal 26 checks the alternation of data based on the security information KW, sales data SD, and money data MD, totals a payment sum to the store, and transmits transfer data BD to a bank host computer 3 for a payment processing.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 25.12.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office



PCT
WELTORGANISATION FÜR GEISTIGES EIGENTUM
Internationales Büro
INTERNATIONALE ANMELDUNG VERÖFFENTLICHT NACH DEM VERTRAG ÜBER DIE
INTERNATIONALE ZUSAMMENARBEIT AUF DEM GEBIET DES PATENTWESENS (PCT)

(51) Internationale Patentklassifikation ⁶ : G07F 7/10, 7/08	A1	(11) Internationale Veröffentlichungsnummer: WO 98/37524 (43) Internationales Veröffentlichungsdatum: 27. August 1998 (27.08.98)
<p>(21) Internationales Aktenzeichen: PCT/CH98/00086</p> <p>(22) Internationales Anmeldedatum: 5. März 1998 (05.03.98)</p> <p>(30) Prioritätsdaten: 1564/97 27. Juni 1997 (27.06.97) CH</p> <p>(71) Anmelder (für alle Bestimmungsstaaten ausser US): SWISS-COM AG (CH/CH); Viktoriastrasse 21, CH-3050 Bern (CH).</p> <p>(72) Erfinder; und (75) Erfinder/Anmelder (nur für US): RITTER, Rudolf (CH/CH); Rossweidweg 8, CH-3052 Zollikofen (CH).</p> <p>(74) Anwalt: BOVARD AG; Optingenstrasse 16, CH-3000 Bern 25 (CH).</p>		<p>(81) Bestimmungsstaaten: AL, AM, AT, AT (Gebrauchsmuster), AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CU, CZ, CZ (Gebrauchsmuster), DE, DE (Gebrauchsmuster), DK, DK (Gebrauchsmuster), EE, EE (Gebrauchsmuster), ES, FI, FI (Gebrauchsmuster), GB, GE, GH, GM, GW, HU, ID, IL, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SK (Gebrauchsmuster), SL, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZW, ARIPO Patent (GH, GM, KE, LS, MW, SD, SZ, UG, ZW), eurasisches Patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), europäisches Patent (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI Patent (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG).</p> <p>Veröffentlicht <i>Mit internationalem Recherchenbericht.</i> <i>Vor Ablauf der für Änderungen der Ansprüche zugelassenen Frist. Veröffentlichung wird wiederholt falls Änderungen eintreffen.</i> <i>Vor Ablauf der nach Artikel 21 Absatz 2(a) zugelassenen Frist auf Antrag des Anmelders.</i></p>

(54) Title: **TRANSACTION METHOD USING A MOBILE DEVICE**

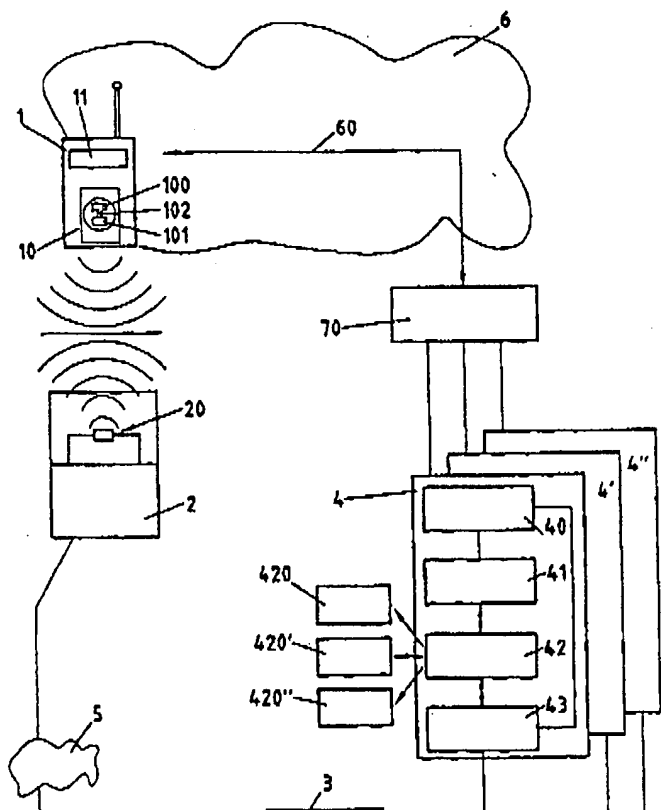
(54) Bezeichnung: **TRANSAKTIONSVERFAHREN MIT EINEM MOBILGERÄT**

(57) Abstract

The invention relates to a method of transaction between a customer and a terminal (2) which is connected to a telecommunication network, wherein at least one customer identification (IDUI), a terminal identification (POSID) and transaction specific data (A) are transmitted to a financial server (4) connected to a telecommunication network. The terminal ID is read in the terminal or detected in the terminal and transmitted to the financial server by the above-mentioned telecommunication network. The customer is provided with a SIM card (10) which can be functionally connected to a mobile device. The customer identification which is transmitted to the financial server is read in the SIM card memory and transmitted to the financial server.

(57) Zusammenfassung

Das Transaktionsverfahren zwischen einem Kunden und einem mit einem Telekommunikationsnetz verbundenen Terminal (2) umfasst die Übermittlung von mindestens einer Kundenidentifizierung (IDUI), einer Terminal-Identifizierung (POSID) und transaktionspezifische Daten (A) an einen mit dem Telekommunikationsnetz verbundenen Finanzserver (4). Die Terminal-Identifizierung wird im Terminal gelesen oder erfasst und durch das genannte Telekommunikationsnetz an den Finanzserver übermittelt. Der Kunde ist mit einer SIM-Karte (10) ausgerüstet, die funktionell mit einem Mobilgerät verbunden werden kann. Die Kundenidentifizierung, die an den Finanzserver übermittelt wird, wird im Speicher der SIM-Karte gelesen und über mindestens eine Luftschnittstelle an den Fi-



TOPICS

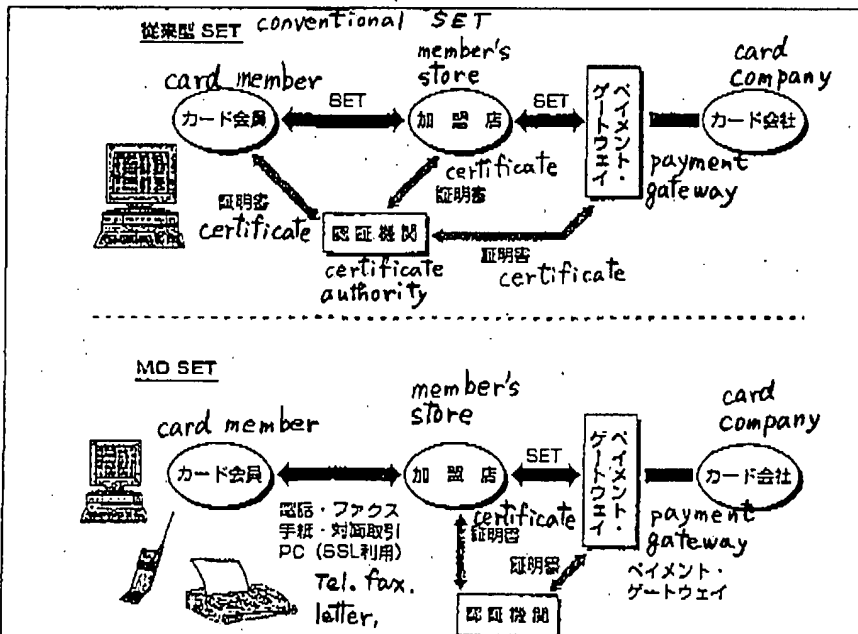
NTTデータ、CAFIS上で「MO SET」の取り扱い開始 電話などでのクレジット注文もSETで一元処理が可能に

対面取引でもSETでの 決済が可能に

NTTデータは、電話やSSLなどSET以外でのインターネット上でのクレジット注文をSETで一元的に処理できる決済システム「MO SET (Merchant Originated SET)」のCAFIS上での取り扱いを6月22日より開始した。

「MO SET」はカード会員と加盟店間はSET以外の方法で注文のやりとりを行い、加盟店とペイメント・ゲートウェイの間ではSETによる決済処理が行われるシステム。同システムを利用することによりSSLを用いた取引や、電話・ファクス・郵便・対面販売などのインターネットを介さない方法でも注文を受け付けることが可能となる。それらの方法で受け付けた注文を、加盟店が加盟店サーバに入力することにより、SET対応パッケージソフトが自動的にSET電文を生成。それをペイメント・ゲートウェイに送信する仕組み

図 従来型SETとMO SETの比較



だ。

従来のSETの処理では、カード会員、加盟店、ペイメント・ゲートウェイの3者間でSET電文のやりとりを行い、また3者とも認証機関から電子証明書を取得する必要があった（図）。しかし、昨年夏にSETの仕様管理・策定を行うSETCoにおいて、SET以外の方法で加盟店が受け付けた取引に関して、SET電文による加盟店とペイメント・ゲートウェイ間での決済処理が認められたことにより、「MO SET」のような3者間のみのSET処理の取り扱いが可能となった。同様に電子証明書も加盟店とペイメント・ゲートウェイの2者の取得のみで済むことになる。

将来のSET導入にも 少ない追加投資で対応

同社では加盟店が同システムを導入するメリットとして、①複数の注文受付方法を用意していても、クレジット

の決済システムはSETに一本化できる、②当面はSSLやインターネット外の方法で受注し、将来的に従来型のSETでの取り扱いを開始する場合でも加盟店のSET決済システムは基本的に流用が可能、③日本インターネット決済推進協議会で検討中のネット上でのデビット決済では従来型のSETのスキームを利用するため、将来デビット決済を取り扱う場合でも加盟店のSET決済システムは基本的に流用が可能、の3点を挙げている。

また、カード会員にとっても電子財布や電子証明書を持たずにSETのシステムが利用できる、注文方法がインターネット経由に限らず多様化する、といった利点がある。

今年度100店舗への 導入を目標

すでにカード会社ではディーシーカード、加盟店では東芝の「駅前探検倶楽部」が「MO SET」システムの採用を決定。今後の利用を予定しているカード会社は、ユーシーカード、ミリオンカード・サービス、クレディセゾンなどがあり、その他の大手カード会社も導入を検討している模様。加盟店ではサン・マイクロシステムズ、凸版印刷などが導入を予定している。

同システムに対応した加盟店ソフトは東芝、沖電気工業に加え日本アイ・ビー・エム（CAFIS接続確認予定）からリリースされており、加盟店はそのニーズに応じてソフトを選択できる。

同社では「MO SET」を「セキュリティに関心のある加盟店に対するSETの普及促進の足がかり」として、今年度100店舗への導入を目指している。

***** CS-ND-2000- 01194-004 書誌的事項 *****

2005. 06. 02

1 / 1

【受入日】 20000901

【情報館受入日】

【C S ターム】 BB04、CC03、CC06、EE03、HH17、HH20、HH22、JJ08、JJ12、JJ56、JJ64、JJ66、JJ67、KK54、KK56、KK58、KK60、LL03

【フリーワード】 NTTデータ、電気通信業、決済処理、キャブコンサルティング、情報サービス・調査業、セコム情報システム、日本IBM、電気機械器具製造業、日本セキュアジェネレーション、ネットタイム、機密保護、情報保護、個人認証、指紋認証センサー内蔵マウス、ビー・アイ・エス、貸金業・投資業等非預金信用機関、プリペイドカードシステム「B I S ネット」、デジタルコンテンツ・eコマース決済、プリペイド携帯電話、長距離・国際電話プリペイド、財団法人流通システム開発センター、学術研究機関、ビジネスIPネットワーク、eコマース、エラーカード処理、クレジットカード洗い替えサービス、クレジットカード決済代行業、カード・コール・サービス、自動認識総合展、社団法人日本自動認識システム協会、標準ソケット通信プロトコル、その他の事業サービス業、MO SET (Merchant Originated SET)、CAFIS、CRM (Customer Relationship Management)、@BIS Card、ORM (Open Realtime Monitor)、OBN (Open Business Network)、TCP/IP、SET

【許諾レベル】 1Z

【著者群】

【論文タイトル】 NTTデータ、CAFIS上で「MO SET」の取り扱い開始電話などでのクレジット注文もSETで一元処理が可能に 日本IBMなど5社がICカードや指紋認証などを応用したセキュリティ・ソリューション共同提案で合意 携帯・国際電話やeコマース決済に対応した次世

【資料タイプ】 技術雑誌 (国内)

【ジャーナル】

【ジャーナルタイトル】 CardWave 第13巻 第9号

【発行者名】 株式会社シーメディア

【開催日・発行日】 20000810

第13巻 第9号

【頁】 32~35

The "MO SET" is the system in which an order is exchanged between a card member and member's stores by methods other than SET, and in which settlement of accounts between a member's store and a payment gateway is performed by SET. By using this system, it becomes possible to receive an order by the method not using the Internet, but using a telephone, facsimile, mail, face-to-face sales, a method using SSL and so on. When the order received by those methods is input into the server of a member's store at a member's store, the software package corresponding to SET automatically generates SET wording of a telegram. The SET wording of a telegram is transmitted to the payment gateway.